

## I 令和6年 水稻生育状況

- 1) 播種作業はほぼ平年並みに始まりましたが、育苗期間の気温が平年より高く、無加温育苗では苗ヤケが多発しました。
- 2) 田植え作業は5月11日頃から始まり5月22日頃に盛期となりました。作業期間中は気温の変動が大きく、5月下旬に強風・低温であったため、活着が遅れた圃場が多くみられました。その後、6月上旬から天候が好転し、生育は旺盛になりました。
- 3) 7月15日時点での生育状況は「草丈：66.1 cm（平年比 103.6%）、茎数：555.3 本／㎡（同 98.3%）、葉数：11.4 葉（同+0.4 葉）、葉色：41.5（同+4.0）」と、草丈がやや長く、葉色は濃く、茎数は平年並みとなっております。  
葉齢と幼穂の状況から、生育は5日程度早まっていると推察されます。

	月日	植付時	6/10	6/25	7/5	7/15	前年値	前年比・差	平年値	平年比・差
	管内 17ヶ所	草丈		25.2	39.9	52.1	66.1	67.3	98.2%	63.8
茎数(株)		4.6	9.1	26.5	28.7	26.9	24.0	111.9%	26.9	100.0%
平均	茎数(㎡)	94.9	183.4	546.3	593.3	555.3	505.2	109.9%	564.8	98.3%
	葉色			43.4	42.6	41.5	38.4	3.1	37.5	4.0
	葉齢	3.6	6.6	9.1	10.2	11.4	10.9	0.5	11.0	0.4

※水稻展示圃あきたこまち 17 か所より

※平年値は過去 10 か年の平均値

## II 病害虫について

### 1) いもち病

管内で6月下旬と7月上旬にいもち病感染好適条件が観測されております。箱処理剤やオリゼメート粒剤等の使用圃場でも薬効が低下しておりますので、病斑を発見したら直ちに予防剤と治療剤の混合剤（ブラシンまたはノンブラス）の散布防除の徹底をお願いします。

### 2) 斑点米カメムシ類

出穂の10～15日前まで畦畔や農道等の草刈りを徹底し、斑点米カメムシ類の生息地をなくすよう、地域でまとまって一斉に草刈りを行うと効果的です。

令和6年度無人ヘリ散布計画（7月16日申込時点）

1回目(いもち・紋枯れ)	7月23日～	予定面積	481.8ha	(前年対比	87.6%)
2回目(いもち・カメムシ類)	8月5日～	予定面積	1,108.7ha	(	94.7%)
3回目(カメムシ類)	8月19日～	予定面積	566.8ha	(	91.8%)